

音声ランク選別機

ランクNAVI™

(型式：UDS-1VN-R)

取扱説明書



信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保存し、必要なときにお読みください。

はじめに

この度は、音声ランク選別機 **ランクNAVI™** をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ランクNAVI™ は、品物をはかりから取り除いたとき、または載せたときにランクを音声とLED表示でお知らせします。ランクを耳で聞きながら目で品物の外観を判断できますので、選別作業の効率が上がり、生産性が良くなります。

この **ランクNAVI™** をいつまでも最適な状態でお使いいただくため、取扱説明書をよくお読みいただき、十分にご活用くださいますよう、お願い申し上げます。

※ **ランクNAVI™** は、弊社の登録商標です。

目 次

| | 頁 |
|--------------------------------------|----|
| 1章 ご使用前にお読みください | |
| 1-1. 安全に正しくお使いいただくために | 1 |
| 1-2. 使用上の注意とお願い | 3 |
| 1-3. このような機能があります | 5 |
| 1-4. 製品の構成 | 5 |
| 1-5. 各部の名称 | 6 |
| 1-6. はかりの性能を維持させるために | 6 |
| 2章 ご使用前の準備 | |
| 2-1. ACアダプタのセット方法、電池のセット及び交換方法 | 7 |
| 2-2. リモコンの使い方 | 8 |
| 2-3. はかりの設置場所について | 8 |
| 2-4. 表示部及びキー操作部について | 9 |
| 2-5. 加算式サイン・減算式サインについて | 10 |
| 3章 基本操作方法 | |
| 3-1. モードについての説明 | 11 |
| 3-2. 電源ONのしかた | 11 |
| 3-3. 電源OFFのしかた | 11 |
| 3-4. 零点リセットのしかた | 11 |
| 3-5. 計量のしかた | 11 |
| 3-6. 風袋引きのしかた | 12 |
| 3-7. 風袋引きの取り消しかた | 12 |
| 3-8. 音量調整のしかた | 12 |






| | | |
|-----------|---------------------------|----|
| 4章 | ランク設定 | |
| 4-1. | 音声ランク選別作業について | 13 |
| 4-2. | ランク設定の新規登録 | 14 |
| 4-3. | ランク設定の設定変更 | 16 |
| 4-4. | 設定の確認方法 | 16 |
| 4-5. | リモコンを使用せずに設定登録・変更を行う場合 | 17 |
| 5章 | ランク選別作業 | |
| 5-1. | 減算式ランク選別作業 | 19 |
| 5-2. | 加算式ランク選別作業 | 20 |
| 6章 | ユーザパラメータ | |
| 6-1. | ユーザパラメータについて | 21 |
| 6-2. | ユーザパラメータ変更方法 | 21 |
| 6-3. | リモコンを使用せずにユーザパラメータ変更を行う場合 | 22 |
| 6-4. | ユーザパラメーター一覧表 | 22 |
| 6-5. | 各ユーザパラメータの説明 | 23 |
| 7章 | はかりの校正 | |
| 7-1. | 使用地域別の重力加速度について | 24 |
| 7-2. | 使用地域別の補正例 | 25 |
| 7-3. | 校正方法について | 26 |
| 8章 | エラー表示 | |
| 8-1. | エラー表示について | 27 |
| 9章 | その他 | |
| 9-1. | はかり仕様 | 29 |
| 9-2. | リモコン仕様 | 30 |
| 9-3. | 外観寸法図 | 30 |
| 9-4. | 音声番号表 | 31 |
| 付録 | | |
| | 設定シート | |

1章. ご使用前にお読みください

1-1. 安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「安全に正しくお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この「安全に正しくお使いいただくために」は、安全にお使いいただき、ご使用される方や他の人々への
危害や財産の損害を防止するためのものです。
また、本取扱説明書は大切に保管してください。

●表示と意味については次のように定義しています。

- | | | |
|---|-----------|---|
|  | 危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。 |
|  | 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受けたりする恐れがある内容を示しています。 |
|  | 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される、及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|  | 禁止 | してはいけないことを表しています。 |
|  | 強制 | しなければならないことを表しています。 |

●はかりのご使用前に、以下の“危険”、“警告”、“注意”事項をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

危険



：感電事故を避けるために

A Cアダプタのコードは、足、運搬車などの車輪で踏まないようにしてください。
A Cアダプタの抜き差しは、A Cアダプタ本体の樹脂部を持って確実に行ってください。



：爆発、引火事故を避けるために

防爆機能を備えておりません。
可燃性ガス、危険物などの存在する場所での使用は避けてください。



：火災、感電事故を避けるために

万一煙が出ている、異臭がするなどの異常状態で使用すると、火災、感電の原因となります。
すぐにA Cアダプタをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認して購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

警告



：不安定な場所で使用しない。

傾いていると、転倒して思わぬ事故になる恐れがあります。台の上に置いて使用する場合は、特に安全を確認して使用してください。



：載皿・拡張板を持って持ち上げない。

載皿・拡張板が外れてはかりが人の足の上などに落下し、負傷する恐れがあります。



：はかりおよびリモコンの隙間、穴などに指を入れない。

ケガ、故障の原因になります。



：破損した表示内部から出た液体を口に入れない。

毒性がありますので、あやまって口に入れないよう、特にご注意ください。

注意



：指定以外の電池を使用しない。

電池の破裂・液もれにより、火災、ケガ、汚損の原因になります。



：電池を火や水の中に入れて、加熱したりしない。

破裂する可能性があります。



：電池の極性は指示通りに装着してください。

液漏れ、破裂する可能性があります。



：電池をなめたり口に入れない。

電池を小さなお子様の手の届くところに置かないでください。



：電池が切れたまま放置しない。

電池が液もれして、内部が腐食する場合があります。



：はかりおよびリモコンを落とさない。

故障の原因になります。



：はかりおよびリモコンの分解・改造をしない。

分解・改造をしないでください。性能を保証できなくなるばかりでなく、以後のサービスを受けられなくなる場合があります。



：はかりおよびリモコンに水をかけない。

水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。故障の原因になります。

1-2. 使用上の注意とお願い

●故障の原因

- (1) 表示部、キー部、音声スピーカ部を爪、先の尖った物で押さないでください。
- (2) はかりの持ち運びや移動の際は、必ずはかり底面を両手で持って持ち上げてください。
- (3) 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- (4) はかりの上に物を落としたり、飛び乗ったり、はかりを落下させたりしないでください。
- (5) シンナー・ベンジンなどでは拭かないでください。
- (6) 一切の分解、改造はしないでください。内部部品で手などを負傷する危険があります。
- (7) はかりに水をかけたり、湿気の多い場所に設置したりしないでください。

●計量不良の原因

- (1) 火気・蒸気の近く、直射日光や冷暖房機の風が当たる場所で使用しないでください。
- (2) 過度の衝撃や振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機など）の近くでは使用しないでください。
- (3) 荷重に充分耐えられる水平で安定した場所で使用してください。
- (4) 指定の使用環境にて使用してください。（使用環境 $-10^{\circ}\text{C}\sim 40^{\circ}\text{C}$ 、30%RH \sim 85%RH）
尚、指定の環境範囲内であっても、下記のように結露が発生する状況下では計量不良・選別不良が起こる場合があります。
 - 1) 高湿度の環境下で長時間使用又は保存されたとき。
 - 2) 湿度が低くても急激な温度変化を与えたとき。（冷水などをはかりにかける。）
 - 3) はかりに冷蔵庫などの冷氣、又は湯気、水蒸気などがかかる雰囲気で使用したとき。

●電池について

- (1) アルカリ乾電池、マンガン乾電池を一緒に使用しないでください。一緒に使うと、液もれや破裂の原因になります。
- (2) 電池切れを示すサイン[-bat-]を表示したら速やかに電池を取り替えてください。
電池交換は、4本全て新しい電池に交換してください。古い電池が混じると液もれしたり、極端に電池の寿命が短くなったりします。
- (3) 電池の交換の際は、極性（+、-）を表示の通りに装着してください。間違った場合は故障の原因になります。
- (4) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、電池をはかりから取り外してください。電池が液もれし、はかり内部が腐食する場合があります。
- (5) ACアダプタ使用時は、必ず電池をはかりから取り外してください。電池との併用は絶対しないでください。

保管・廃棄について

●保管場所について

- (1) 高温／多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管はさけてください。
また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。
- (2) はかりは、精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管はさけてください。

●廃棄について

- (1) はかりを廃棄する場合
はかりは、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。
廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。
- (2) 使用済み電池を廃棄する場合
使用済み電池は電極にセロハンテープを貼り（ショートすると危険なため）、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。

始業時点検のお願い

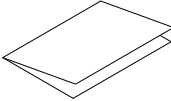


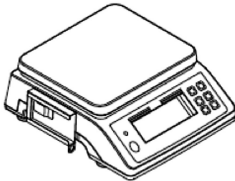
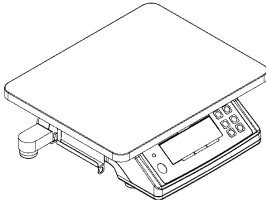
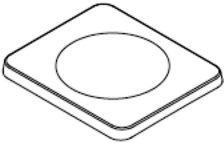
計量法では、適正な計量の実施を求められており、始業時の点検、質量チェックを実施してください。

1-3. このような機能があります

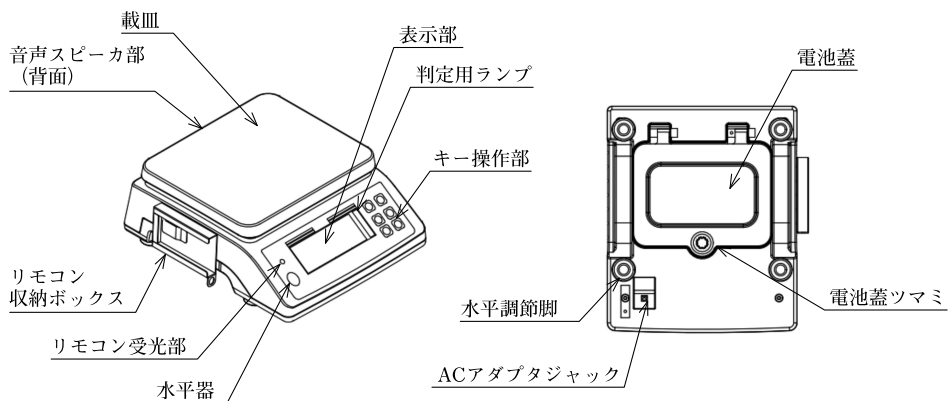
ランクNAVI™には、下記のような機能があります。作業の目的に応じてお役立てください。

| 目 的 | 方 法 |
|---|--|
| 【オートオフ】 (P.23参照) はかりの電源を自動的にOFFさせたい (電池使用時のみ) | 出荷時設定は15分です。 ユーザパラメータ番号「01」の設定により変更できます。 |
| 【加算式・減算式切り替え】 (P.19参照) ランク選別モードで、加算式計量と減算式計量を切り替えたい | 品種キーを押しながら風袋キーを押すと、加算式計量と減算式計量を切り替えることができます。 |
| 【風袋引き機能】 (P.12参照) 計量物または容器の質量をゼロ表示させたい | 風袋キーを押すことで、ワンタッチで風袋引きができます。 |

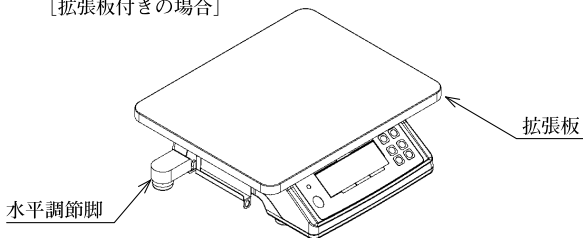
1-4. 製品の構成

| 付属品 | はかり本体 | オプション (別売) |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●取扱説明書、保証書  <ul style="list-style-type: none"> ●ACアダプタ  <ul style="list-style-type: none"> ●設定用リモコン・チェーン ※リモコンセットの場合のみ  |  <p>[ひょう量30kg もしくは拡張板付きの場合]</p>  | <ul style="list-style-type: none"> ●ステンレス製載皿  |

1-5. 各部の名称



[拡張板付きの場合]



1-6. はかりの性能を維持させるために

- 載皿を洗淨する場合は、直接はかりに水はかけず、湿った布などで汚れを拭き取ってください。布などを湿らす際、海水、汚れた水、不純物が入った水を使用すると故障の原因になります。
- はかり全体の汚れを落とす場合は、柔らかい布を使用してください。たわしやブラシなどは使用しないでください。
- 分解や改造は絶対にしないでください。故障の原因になります。万一、誤って分解したときは必ずご購入された販売店または、弊社へ連絡願います。
- はかりを落としたり、テーブルなどの固いものに当てたりしないでください。
- 砂、ほこり、ゴミの多いところで電池蓋を開閉しないでください。開閉部に異物が付着すると、防滴性・防塵性を損なう原因になることがあります。
- 電池交換後、電池蓋は確実に締めてください (P.7の電池のセット及び交換方法参照)。
- 表示部、キー部、音声スピーカ部を爪や尖った物で押さないでください。
- ご使用後は、はかりを乾燥した温度変化の少ない場所に保管してください。

2章. ご使用前の準備

2-1. ACアダプタのセット方法、電池のセット及び交換方法

電池のセットおよび交換、ACアダプタのセットははかりを裏返して行います。

はかりを裏返した際、無理な力がかからないようにしてください。

落としたり無理な力をかけると、故障の原因になります。

はかり本体のACアダプタ



ACアダプタは必ず付属のものを使用してください。異なったものを使用されますと、故障の原因になります。

電池との併用はできませんので、必ず全ての電池を取り外してからご使用ください。

ACアダプタのプラグをしっかりと指し込みます。

はかり本体の電池



※はかり用電池：単一乾電池 4本 (別売)

①電池蓋のツマミを回し蓋を開けます。

②電池の極性 (+, -) は電池ボックス内に刻んである通りの向きに正しく装着してください。向きを間違えると、故障の原因になります。

③電池蓋を閉じ、ツマミをしっかりと止めます。

注1) 交換の際は4本すべて新しいものと交換してください。

使用中のものが混ざると液漏れや電池寿命低下の原因となります。

注2) 性能の異なる電池 (マンガン乾電池とアルカリ乾電池など) を一緒に使用しないでください。

リモコンの電池交換



※リモコン用電池：コイン型リチウム電池 (CR2025) 1個

①リモコン背面、電池カバー上部の凹みをペンなどの先のとがったもので押しながら、電池カバーを外側にスライドさせます。

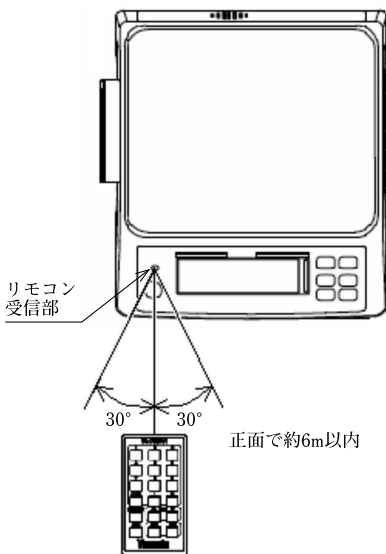
②電池の極性 (+, -) は上側がプラスになるように装着してください。向きを間違えると、故障の原因になります。

③電池カバーを閉じます。



2-2. リモコンの使い方

● リモコンの使用範囲



- はかり本体受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 周囲状況により、リモコンの動作距離が短くなる場合があります。
- 本リモコンの通信コードはNECコード方式です。NECコードに対応したリモコンをはかりの近くで使用すると、はかりが誤動作する可能性があります。
- 音量調整キー以外は、はかりに品物が載っていると動作しません。
- リモコンは、付属のチェーンではかり本体と繋げておくと、紛失しにくくなります。
- リモコンは、はかり本体左側のリモコン収納ボックスに収納できます。



↑ リモコンとチェーン



↑ リモコンをはかりに収納

2-3. はかりの設置場所について

はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量ができません。

また、がたつきがあっても正しい計量ができません。

注) 傾いた床に置かないでください (水平調整できる範囲を超える場合)。

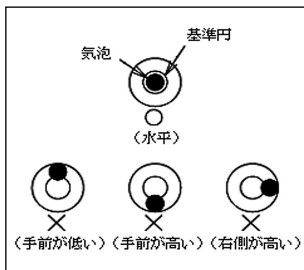
はかり本体底面には、水平を調節するための水平調節脚があります。なるべく平らな場所で水平器の気泡が基準円の中心に来よう、水平調節脚を回して調節してください。また、水平調節脚が浮かないように調整してください (右に回すとはかりは下がり、左に回すとはかりは上がります)。



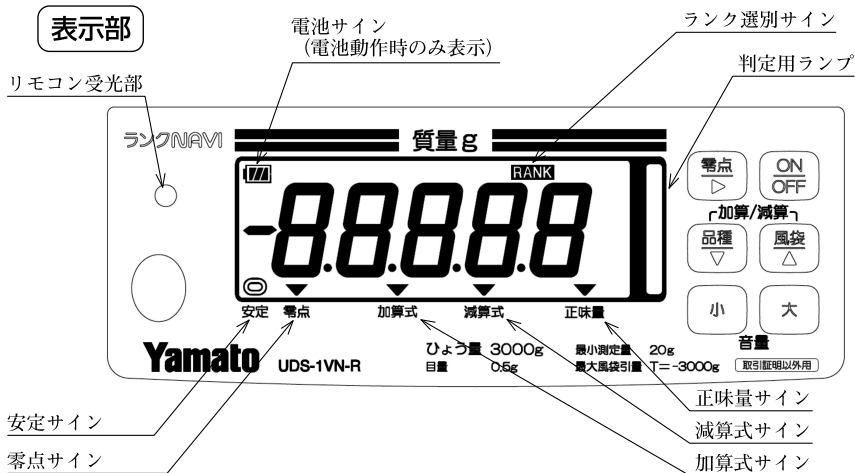
↑ 水平調節脚の調整



↑ 水平器



2-4. 表示部及びキー操作部について



判定用ランプ（ランク選別モードなどで点灯・点滅します）

- ランク選別機能では、各ランクが次の色に設定されています。
 ランク1 緑色、ランク2 赤色、ランク3 黄色、ランク4 青色、ランク5 紫色、ランク6 水色、
 ランク7 白色、ランク8 緑色点滅、ランク9 赤色点滅、ランク10 黄色点滅
 ※ランク外の場合はランプ点灯なし

はかり本体キー

| | |
|--|---|
| | 電源ON/OFFキー 電源が入っていないとき、押すと電源がONします。 電源を切る時は、電源が切れるまで押し続けます。 ランク選別モードの時に押すと、はかりモードに切り替わります。 |
| | 零点リセットキー 零点をリセットします。 設定時には設定値の桁移動をします。 |
| | 風袋引きキー 風袋引きします（ワンタッチ風袋引き）。 設定時には値を「+1」します。 |
| | 品種キー はかりモードの時に押すと、ランク選別モードに切り替わります。 ランク選別モードの時に押すと、品種番号を「+1」します。 設定時には値を「-1」します。 ランク選別モードの時に押し続けると、設定内容の確認ができます。（設定値の読み上げ） |
| | 音量・大キー 現在の音量でブザー音が鳴ります。続けて押すと、音量を一段階上げます。（音量は6段階） |
| | 音量・小キー 現在の音量でブザー音が鳴ります。続けて押すと、音量を一段階下げます。（音量は6段階） |

リモコンキー

| | |
|----------------|--|
| 1 … 0/10 | テンキー 設定中は数値入力に使用します。 はかりモードから押した品種番号のランク選別モードに切り替えます。 登録されていない場合は、ランク設定モードに切り替えます。 |
| . | 小数点キー 設定中は数値入力に使用します。 |
| 消 | 消キー 設定中は入力内容の消去に使用します。 |
| 大 | 音量・大キー 現在の音量でブザー音が鳴ります。続けて押すと、音量を一段階上げます。(音量は6段階) |
| 小 | 音量・小キー 現在の音量でブザー音が鳴ります。続けて押すと、音量を一段階下げます。(音量は6段階) |
| 設定 | 設定キー 設定中は入力内容を決定します。 ランク選別モードからランク設定モードに切り替えます。 |
| 戻る | 戻るキー 設定中は設定を終了します。 ランク選別モードからはかりモードに切り替えます。 |
| 確認 | 確認キー ランク選別モードで、設定内容を確認します。 |
| 加算/減算 | 加算/減算キー ランク選別モードで、加算式計量と減算式計量を切り替えます。 |

2-5. 加算式サイン・減算式サインについて

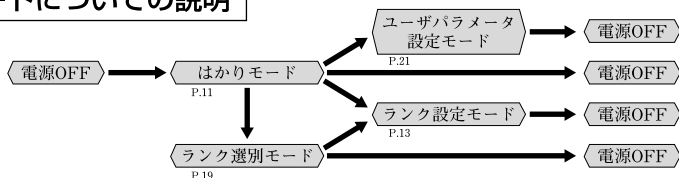
○**ランクNAVI™**は、2つのランク選別モードを選ぶことができ、現在のモードは表示下部のサイン(▼)で確認することができます。

選別作業前に、正しいモードを選んでいないことを確認してください。

| | 減算式ランク選別 | 加算式ランク選別 |
|------|--|--|
| 表示 | | |
| 説明 | はかりに載せた多くの品物の中から、取り除いた品物の質量に応じてランク選別します。 ※品物を載せたときもランク選別範囲内であれば、載せた分の質量に応じたランクを発声します。 | はかりに載せた品物の質量に応じて、ランク選別をします。 ※多くの品物を載せ、少量を載皿から取り除いた場合、載皿に残っている質量に応じたランクを発声します。 |
| イメージ | | |

3章. 基本操作方法

3-1. モードについての説明



以降の説明及び例は、ひょう量 6 kgのはかりで説明をしています。

3-2. 電源ONのしかた

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|------|
| ① | <p>ON/OFF を押してください。 全ての表示が点灯し、ゼロを表示します。</p> | |

3-3. 電源OFFのしかた

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|------|
| ① | <p>電源が切れるまで ON/OFF を押し続けてください。 電源がOFFします。</p> | |

3-4. 零点リセットのしかた

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|------|
| ① | <p>零点 を押してください。 零点をリセットし、ゼロを表示します。</p> | |





3-5. 計量のしかた

例) 電源ONして、500gの計量物を計量する場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|------|
| ① | <p>表示がゼロであることを確認してから、はかりに計量物を載せてください。 計量物の質量 (500g) を表示し、はかりが安定すると安定サインが点灯します。 また、このとき質量を音声で読み上げます。</p> | |




3-6. 風袋引きのしかた

例) 200gの容器を風袋引き後、300gの計量物を計量する場合









| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|--|
| ① | 容器をはかりに載せてください。 表示部には容器の質量 (200g) を表示します。 |  質量 g 200 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |
| ② | 安定サインが点灯したら  を押します。 正味量サインが点灯し、ゼロを表示します。 |  質量 g 0 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |
| ③ | 計量物を載せてください。 容器の質量を差し引いた計量物の正味質量 (300g) を表示します。 |  質量 g 300 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |

3-7. 風袋引きの取り消しかた

例) 200gの容器を取り除き、風袋引きを取り消す場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|---|
| ① | はかりから容器を取り除いてください。 容器の質量 (200g) をマイナス表示します。 |  質量 g -200 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |
| ② |  を押してください。 正味量サインが消灯し、ゼロを表示します。 |  質量 g 0 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |

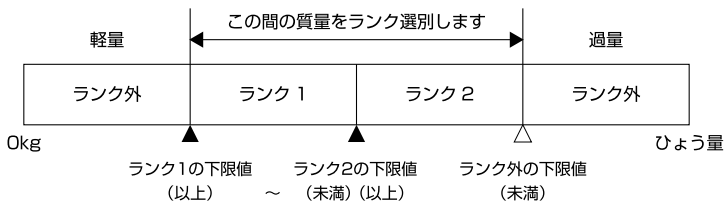
3-8. 音量調整のしかた

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|--|
| ① |   で6段階の音量調整ができます。  もしくは  を1回押すと、現在の音量でブザーが鳴り、音量レベルが表示されます。 音量レベルが表示されている間に  もしくは  を押すと、音量が変わります。少し遅れて変更後の音量でブザーが鳴ります。 調整後の音量は、はかりに記憶されます。 |  質量 g 000 安定 零点 加算式 減算式 正味量  質量 g 00000 安定 零点 加算式 減算式 正味量 |

4章. ランク設定

4-1. 音声ランク選別作業について

| | |
|---------------------|---|
| 用途 | ランク選別作業 |
| 計量方式 | あらかじめ、各ランクに相当する質量範囲および発声させる音声番号をはかりに記憶させ、記憶した値に基づいてランクの表示および発声をします。 |
| 選別方式1 減算式ランク選別方式 | はかりに載せた多くの品物の中から、取り除いた品物の質量に応じてランク選別します。 |
| 選別方式2 加算式ランク選別方式 | はかりに載せた品物の質量に応じて、ランク選別をします。 |
| メリット | ①品物のランクが一目瞭然となり、作業ミスを予防します。 ②品物が適量かどうか一目でわかります。 |
| 設定値 | ①各ランクの下限值 ②各ランクの音声番号 ③最終ランクの上限值 |
| 最大品種登録数 | 10品種 (10ランク/1品種) |



ランク選別作業の前に、品種毎のランクを登録する作業が必要です。
以下登録準備作業について説明します。

ランク選別時は下表のように通常の目量よりも細かい目量で設定することができます。





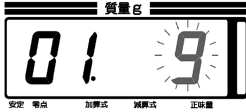

| ひょう量 | 表示目量 | ランク選別 設定目量 |
|------|------|------------|
| 3kg | 0.5g | 0.1g |
| 6kg | 1g | 0.2g |
| 15kg | 2g | 0.5g |
| 30kg | 5g | 1g |




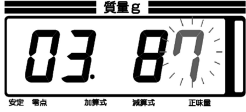
ただし、最小設定値は4目量となりますので、ランク1は4目量以上の値を設定してください。
登録は、各ランクの下限值と音声番号を設定していきます。各ランクに登録したい発音内容は、P.31～33の音声番号表より選択してください。

※登録作業では加算式・減算式の選別方法は登録品種ごとに記憶されません。選別方法を変更する場合はその都度切り替えてください。(P.19～20参照)

4-2. ランク設定の新規登録

- 例) 品種番号5を選択し、2つのランクを設定します。
 ランク1を100g以上200g未満で音声番号9の“S(えす)”を、
 ランク2を200g以上300g未満で音声番号8の“M(えむ)”の2ランクを設定する場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|--|
| ① | <p>電源ON後、ゼロが表示されたら、リモコンの 5 を押ししてください。</p> <p>ランク1の下限值設定画面に移ります。 (注意) 既に品種5にランク設定が登録されている場合はP.16「4-3.①」の表示になります。</p> |   |
| ② | <p>リモコンのテンキーで、1 0/10 0/10 と入力してください。 (※ランク1の下限值100gの入力)</p> <p>入力後、リモコンの 設定 を押ししてください。 ランク1の音声番号を入力する画面に移ります。</p> <p>(注意1) ランク1は4目量以上の値を設定してください。 2つ以上のランクを設定しないと、品物のランクは表示されません。</p> <p>(注意2) 小数点以下まで値を入力してしまうと、続けて数字を入力することができません。リモコンの 消 を押し、一度値を消去してください。誤って小数点を入力してしまった場合も同様に 消 を押し、値を消去してください。</p> |  <p>※ひょう量30kgの場合は「0」と表示します。</p>  |
| ③ | <p>リモコンのテンキーで、9 と入力してください。 (※ランク1の音声番号9番“S(えす)”の入力)</p> <p>入力後、リモコンの 設定 を押ししてください。</p> |  |
| ④ | <p>ランク2の下限值設定画面に移ります。</p> |  |

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|--|
| ⑤ | <p>同様に、 $\boxed{2} \boxed{0/10} \boxed{0/10}$ と入力し、 (※ランク2の下限值200gの入力) リモコンの 設定 を押してください。 続けて $\boxed{8}$ と入力してください。 (※ランク2の音声番号8番“M(えむ)”の入力) リモコンの 設定 を押してください。</p> <p>(注意) ここで、ランク2の下限値をランク1の下限值よりも小さい数値を入力した場合は「--E301」と表示され、次の画面へ進むことができません。</p> |   |
| ⑥ | 次の質量設定画面に移ります。 |  |
| ⑦ | $\boxed{3} \boxed{0/10} \boxed{0/10}$ と入力し、 (※過量ランク外の下限值300gの入力) リモコンの 設定 を押してください。 |  |
| ⑧ | 過量ランク外の音声番号入力画面になったらリモコンの 戻る を押してください。 |  |
| ⑨ | <p>品種番号5に設定したデータが登録され、設定完了です。 ランク選別機能を使った作業を行うことができます。</p> <p>※実際の作業についてはP.19～20をご覧ください。</p> |  |

※注意事項※

- ・ランク設定の最大数は10ランクです。上記例のように10ランクまで登録しない場合は、リモコンの **戻る** で設定を終了します。下記のように音声番号まで入力して **戻る** を押した場合は、最後のランクの音声番号は登録されません。

例：設定登録… ランク1 100g S、 ランク2 200g M、 ランク3 300g L、 設定終了
 (キー操作→ $\boxed{1} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{\text{設定}} \boxed{9} \boxed{\text{設定}}$ $\boxed{2} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{\text{設定}} \boxed{8} \boxed{\text{設定}}$ $\boxed{3} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{\text{設定}} \boxed{7} \boxed{\text{設定}}$ **戻る**)
 ↓
 設定後… ランク1 100g S、 ランク2 200g M、 上限値 300g (ランク外音声)

4-3. ランク設定の設定変更

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|------|
| ① | 電源ON後、ゼロが表示されたら、リモコンの [5] を押し「品種5」のランク選別モードにしてください。 (注意) 品種5にランク設定が登録されていない場合はP.14「4-2.①」の表示になります。 | |
| ② | ランク選別モードからリモコンの [設定] を押し、ランク1の下限值変更画面に移ります。以降の設定方法は、ランク設定の新規登録 (P.14「4-2②」以降) をご参照ください。 | |

※以前の設定重量が100.0gであった場合の表示

※注意事項※

・変更前のランク数より少ないランク数でリモコン **[戻る]** で終了した場合、変更前のランクが残る場合があります。変更前のランクを残したくない場合は、最後のランク値をゼロに設定して終わってください。

例：変更前… ランク1 100g S、ランク2 200g M、ランク3 300g L、ランク4 (最終ランク上限) 400g

↓

設定変更… ランク1 80g 2 S、ランク2 220g S、設定終了

(キー操作→ **[8][0][設定][1][0][設定]** **[2][2][0][設定][9][設定]** **[戻る]**)

↓

変更後… ランク1 80g 2 S、ランク2 220g S、ランク3 300g L、ランク4 (最終ランク上限) 400g

↑この場合、変更前のランクが残ります。

・前記の場合でも、ランク2下限値をランク3下限値より大きい値を入力してリモコン **[戻る]** で終了した場合、変更前のランクは残りません。変更前のランクを残したい場合は、ランクの設定質量を小さい順に設定してください。

例：変更前… ランク1 100g S、ランク2 200g M、ランク3 300g L、ランク4 (最終ランク上限) 400g

↓

設定変更… ランク1 80g 2 S、ランク2 220g S、ランク3 500g M、設定終了

(キー操作→ **[8][0][設定][1][0][設定]** **[2][2][0][設定][9][設定]** **[5][0][0][設定][8][設定]** **[戻る]**)

↓

変更後… ランク1 80g 2 S、ランク2 220g S、ランク3 (最終ランク上限) 500g (ランク外音声)

・はかりモードのゼロ表示からリモコンの **[設定]** を押し、ランクを示す「[rnk]」が表示され、下二桁に品種番号が表示されます。リモコンのテンキーで品種番号を選択し、再度 **[設定]** を押すことでも設定画面 (ランク1の下限值変更画面) に入ることができます。




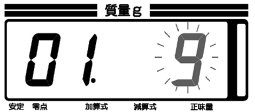
・ランク1に0g、ランク2に0gを入力することで、その品種番号の設定を消すことができます。

4-4. 設定の確認方法

●5章のランク選別モード (P.19) で、リモコンの **[確認]** を押し、はかりが現在の品種の設定内容を読み上げます。読み上げの順番は「ランク1」、「(ランク1の下限值)」、「(ランク1の音声内容)」、「ランク2」、「(ランク2の下限值)」、・・・となります。この設定確認は、ランク選別モード中にはかり本体の **[電源]** を2秒以上押すことでも確認できます。

4-5. リモコンを使用せずに設定登録・変更を行う場合

はかり本体だけでもランク設定を行うことが可能です。

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|---|
| ① | <p>電源ON後、ゼロが表示されたら、ON/OFFを押してください。 ランクを示す「rnk」が表示され、下二桁に品種番号が表示されます。 ※最初は前回使用した品種番号が表示されます。 ※登録済の品種を選んでいる場合は判定用ランプが青く点滅し、登録されていない品種は選んでいる場合は判定用ランプが赤く点滅します。</p> |  |
| ② | <p>品種番号を「5」に設定してください。 増減 Δ : 品種番号を「+1」します。 増減 ∇ : 品種番号を「-1」します。 品種番号設定後、増減 ∇を押してください。 「ランク1」とが発声し、ランク1の下限值設定画面に移ります。</p> |  |
| ③ | <p>ランク1の下限値を「100g」に設定してください。点滅している桁が、変更できます。 増減 ∇ : 下限値の桁が右へ移動します。 増減 Δ : 下限値を「+1」します。 増減 ∇ : 下限値を「-1」します。 設定後、ON/OFFを押してください。 ランク1の音声を選択する画面に移ります。 (注意) ランク1は4目量以上の値を設定してください。 2つ以上のランクを設定しないと、品物のランクは表示されません。</p> |  |
| ④ | <p>ランク1の音声番号を「9」「S」(えす)に設定してください。 増減 ∇ : 音声番号の桁が右へ移動します。 増減 Δ : 音声番号を「+1」します。 増減 ∇ : 音声番号を「-1」します。 音声番号設定後、ON/OFFを押してください。 「ランク2」と発声し、ランク2の下限值設定画面に移ります。</p> |  |



| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|------|
| ⑤ | <p>同様に、 ランク2の下限値を「200g」に設定して$\left[\begin{smallmatrix} \text{ON} \\ \text{OFF} \end{smallmatrix} \right]$を押し、 ランク2の音声番号を「8」“M”(えむ)に設定して$\left[\begin{smallmatrix} \text{ON} \\ \text{OFF} \end{smallmatrix} \right]$を押ししてください。</p> <p>$\left[\begin{smallmatrix} \text{電点} \\ \text{D} \end{smallmatrix} \right]$：下限値の桁が右へ移動します。 $\left[\begin{smallmatrix} \text{増減} \\ \Delta \end{smallmatrix} \right]$：下限値を「+1」します。 $\left[\begin{smallmatrix} \text{増減} \\ \nabla \end{smallmatrix} \right]$：下限値を「-1」します。</p> <p>「ランク3」と発声し、次の設定画面に移ります。</p> <p>(注意) ここで、ランク2の下限値をランク1の下限値よりも小さく入力した場合は「--E301」と表示され、次の画面へ進むことができません。</p> | |
| ⑥ | <p>ここでは過量ランク外の下限値を「300g」に設定して$\left[\begin{smallmatrix} \text{ON} \\ \text{OFF} \end{smallmatrix} \right]$を押し、過量ランク外の音声番号を「203」“ランク外”に設定して$\left[\begin{smallmatrix} \text{ON} \\ \text{OFF} \end{smallmatrix} \right]$を押ししてください。</p> <p>$\left[\begin{smallmatrix} \text{電点} \\ \text{D} \end{smallmatrix} \right]$：下限値の桁が右へ移動します。 $\left[\begin{smallmatrix} \text{増減} \\ \Delta \end{smallmatrix} \right]$：下限値を「+1」します。 $\left[\begin{smallmatrix} \text{増減} \\ \nabla \end{smallmatrix} \right]$：下限値を「-1」します。</p> <p>「ランク4」と発声し、次の設定画面に移ります。</p> <p>(注意) ここで設定した過量ランク外の音声番号は、実際には使用されません。</p> | |
| | <p>(注意) 例えば設定値「87」から「203」に変更する場合、百の位から設定しようとする「87」→「187」は変わりますが、「187」→「287」は設定不可能な値のため表示が変わりません。 このときは十の位以下を設定してから、百の位を設定してください。</p> | |
| ⑦ | <p>ランク設定を終了するため、ここでの設定は「0g」のまま、$\left[\begin{smallmatrix} \text{ON} \\ \text{OFF} \end{smallmatrix} \right]$を押ししてください。</p> <p>(注意) 前のランクの設定が残っている場合は、「0g」以外の値が表示されている場合もあります。このときはキー操作により、「0g」にしてください。</p> | |
| ⑧ | <p>品種番号5に設定したデータが登録され、設定完了です。 ランク選別機能を使った作業を行うことができます。 ※実際の作業についてはP.19～20をご覧ください。</p> | |

5章. ランク選別作業

・選別作業前は、必ず減算式・加算式どちらのモードになっているかご確認ください。

5-1. 減算式ランク選別作業

減算式ランク選別とは、収穫した果物などを箱に入れたまま、1個ずつ箱から取り出す毎にランクを発声します。効率の良いランク選別ができます。



減算式ランク選別を使用する場合は、減算式のサインが点灯していることを確認してください。減算式サインが点灯せず、加算式サインが点灯している場合は、リモコンの「加算/減算」を押すことで減算式ランクが点灯し、減算式ランク選別を行うことができます。加算式と減算式の切り替えは、はかり本体の「品種」と「品数」の同時押しでも変更できます。

例) 品種番号05 (ランク1:100g以上200g未満「S」、ランク2:200g以上300g未満「M」) を呼び出して作業をおこなう場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|---|
| ① | <p>はかりモード中に「品種」を押すと、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、ランク選別機能による作業を開始することができます。</p> <p>前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、「品数」を押すと品種番号を「+1」し、品種を変更することができます。また、はかりモードからリモコンのテンキーで設定登録済品種番号のキーを押すことでもランク選別モードに入ることができます。</p> |  <p>The display shows '0' in the top right and '05' in the top left. Below the display, there are indicators for '安定' (Stable), '零点' (Zero point), '加算式' (Addition mode), '減算式' (Subtraction mode), and '正確量' (Accurate weight). An arrow points from '加算式' to '減算式'.</p> |
| ② | <p>はかりに全ての計量物を載せ、安定後、計量物の中から品物を取ります。</p> <p>品物の質量ランク番号で表示します。</p> <p>例) ランク2の範囲が200g以上300g未満で質量が250gの品物を取り除いた場合、「02」と表示します。</p> |  <p>The display shows '05:02'. Below the display, there are indicators for '安定' (Stable), '零点' (Zero point), '加算式' (Addition mode), '減算式' (Subtraction mode), and '正確量' (Accurate weight). Labels '品種番号' (Product number) and 'ランク' (Rank) point to '05' and '02' respectively.</p> |
| ③ | <p>品物の質量が設定ランクよりも軽い場合、“ランク外”の音声とともにアンダーバーが表示され、ランク番号は表示されません。</p> |  <p>The display shows '05: -'. Below the display, there are indicators for '安定' (Stable), '零点' (Zero point), '加算式' (Addition mode), '減算式' (Subtraction mode), and '正確量' (Accurate weight). Labels '品種番号' (Product number) and 'ランク' (Rank) point to '05' and '-' respectively.</p> |
| ④ | <p>品物の質量が設定ランクよりも重い場合、“ランク外”の音声とともにオーバーバーが表示され、ランク番号は表示されません。</p> |  <p>The display shows '05: -'. Below the display, there are indicators for '安定' (Stable), '零点' (Zero point), '加算式' (Addition mode), '減算式' (Subtraction mode), and '正確量' (Accurate weight). Labels '品種番号' (Product number) and 'ランク' (Rank) point to '05' and '-' respectively.</p> |
| | <p>(はかりモードに戻す場合)</p> <p>はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから「ON/OFF」を押してください。</p> <p>※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。</p> <p>※「品種」を押すと、ランク選別機能に戻ります。</p> |  <p>The display shows '0'. Below the display, there are indicators for '安定' (Stable), '零点' (Zero point), '加算式' (Addition mode), '減算式' (Subtraction mode), and '正確量' (Accurate weight).</p> |

※取り出した品物を箱に戻すと、発声して再選別ができます。

5-2. 加算式ランク選別作業

加算式ランク選別とは、収穫した果物などを1個ずつはかりに載せる毎にランクを发声します。加算式ランク選別を使用する場合は、加算式のサインが点灯していることを確認してください。加算式サインが点灯せず、減算式サインが点灯している場合は、リモコンの「加算/減算」を押すことで加算式ランクが点灯し、加算式ランク選別を行うことができます。加算式と減算式の切り替えは、はかり本体の「品種」と「風量」の同時押しでも変更できます。

例) 品種番号05 (ランク1:100g以上200g未満「S」、ランク2:200g以上300g未満「M」) を呼び出して作業をおこなう場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|---|--|
| ① | <p>はかりモード中に「品種」を押すと、前回作業した品種番号のデータが呼び出され、ランク選別機能による作業を開始することができます。</p> <p>① 前回とは違う品種で作業を行いたい場合は、「品種」を押すと品種番号を「+1」し、品種を変更することができます。また、はかりモードからリモコンのテンキーで設定登録済品種番号のキーを押すことでもランク選別モードに入ることができます。</p> |   |
| ② | <p>はかりに品物を載せます。 品物の質量ランク番号で表示します。</p> <p>例) ランク2の範囲が200g以上300g未満で質量が250gの品物を載せた場合、「02」と表示します。</p> |  |
| ③ | <p>品物の質量が設定ランクよりも軽い場合、ランク外の音声とともにアンダーバーが表示され、ランク番号は表示されません。</p> |  |
| ④ | <p>品物の質量が設定ランクよりも重い場合、ランク外の音声とともにオーバーバーが表示され、ランク番号は表示されません。</p> |  |
| | <p>(はかりモードに戻す場合) はかりからすべての品物を降ろし、零点サインが点灯してから「ON/OFF」を押してください。 ※零点サインが点灯していない状態では、表示の切り換えはできません。 ※「品種」を押すと、ランク選別機能に戻ります。</p> |  |

※多くの品物を載せ、少量を載皿から取り除いた場合、載皿に残っている質量に応じたランクを发声します。

6章. ユーザパラメータ

6-1. ユーザパラメータについて

ランクNAVI™にはユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。

下記のユーザパラメータ表をよくご覧になり、設定をしてご使用ください。

6-2. ユーザパラメータ変更方法

例) ユーザパラメータ番号「08」（減算式ランク選別の応答速度）の設定を、普通（設定値：0）から速い（設定値：1）に変更する場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|---|
| ① | <p>電源 \blacktriangleright を押しながら 奥壁 \triangle を押してください。</p> <p>ユーザパラメータ設定画面に移ります。表示の左側2桁がパラメータ番号、右側3桁が設定値です。</p> |  |
| ② | <p>リモコンの「戻る」を押すと、表示の点滅がパラメータ番号に移ります。</p> |  |
| ③ | <p>リモコンのテンキーで「8」と入力してください。（パラメータ番号「08」）</p> <p>入力後、リモコンの「設定」を押してください。パラメータ番号「08」の設定値が読み出され、表示の点滅が設定値に移ります。</p> |  |
| ④ | <p>リモコンのテンキーで「1」と入力してください。（設定値：1）</p> <p>入力後、リモコンの「設定」を押してください。パラメータ番号「08」の設定が完了し、次のパラメータ番号「09」の設定値が読み出されます。</p> |  |
| ⑤ | <p>設定が完了後、計量モードに戻るには、一度電源をOFFし、再び電源をONしてください。</p> | |

6-3. リモコンを使用せずにユーザパラメータ変更を行う場合

はかり本体だけでもユーザパラメータの変更を行うことが可能です。

例) ユーザパラメータ番号「08」（減算式ランク選別の応答速度）の設定を、普通（設定値：0）から速い（設定値：1）に変更する場合

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|---|
| ① | <p> を押しながら を押ししてください。</p> <p>ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p> <p>表示の左側2桁がパラメータ番号、右側3桁が設定値です。</p> | <p>質量 g</p> <p>安定 電源 加算式 減算式 正味量</p> <p>パラメータ番号 設定値</p> |
| ② | <p> を押す毎にパラメータ番号が「+1」され、その度に設定値が読み出されます。ここでは を7回押ししてください。パラメータ番号「08」の設定値を表示されます。</p> | <p>質量 g</p> <p>安定 電源 加算式 減算式 正味量</p> |
| ③ | <p> を押すと、設定値を「+1」します。また、 を押すと設定値を「-1」します。ここでは を1回押ししてください。設定値が0から1に変わります。</p> | <p>質量 g</p> <p>安定 電源 加算式 減算式 正味量</p> |
| ④ | <p>※重要※</p> <p>はかり本体で設定値を変更した場合、変更内容を反映するため、必ず を押して次のパラメータ番号「09」に進めてください。パラメータ番号「08」の表示のままでは、変更後の設定値が記憶されません。</p> | <p>質量 g</p> <p>安定 電源 加算式 減算式 正味量</p> |
| ⑤ | <p>設定が完了後、計量モードに戻るには、一度電源をOFFし、再び電源をONしてください。</p> | |

6-4. ユーザパラメーター一覧表

| 番号 | 名称 | 設定値：機能説明 |
|-----|----------------------|--------------------------|
| #01 | オートオフ時間 | 000： オートオフしない |
| | | 001： 5分後オートオフ |
| | | 002： 10分後オートオフ |
| | | 003： 15分後オートオフ（出荷時設定） |
| | | 004： 30分後オートオフ |
| | | 005： 60分後オートオフ |
| #02 | 加算式/減算式モード 起動時タイプ | 000： 前回作業モードを記憶（出荷時設定） |
| | | 001： 減算式 |
| | | 002： 加算式 |
| #03 | LED輝度 | 000： 低輝度（出荷時設定） |
| | | 001： 中輝度 |
| | | 002： 高輝度 |
| #04 | ランク外の音声番号 | 000~255： 音声番号（出荷時設定は203） |
| #05 | 「エス」発音 | 000： エス↓（出荷時設定） |
| | | 001： エス↑ |
| | | 002： エスー↓ |
| | | 003： エスー↑ |
| | | 004： エスッ |

| 番号 | 名称 | 設定値：機能説明 |
|-----|---------------|---|
| #06 | 「エム」発音 | 000： エム↓（出荷時設定） |
| | | 001： エム↑ |
| | | 002： エムー↓ |
| | | 003： エムー↑ |
| | | 004： エムッ |
| #07 | 「エル」発音 | 000： エル↓（出荷時設定） |
| | | 001： エル↑ |
| | | 002： エルー↓ |
| | | 003： エルー↑ |
| | | 004： エルッ |
| #08 | 減算式ランク選別の応答速度 | 000： 普通（出荷時設定） |
| | | 001： 速い（選別設定幅が粗い） |
| | | 002： 遅い（選別設定幅が詳細） |
| #09 | 地区補正／重力加速度 | 000～090： 設定禁止 |
| | | 091～121： P.24の使用地域別重力加速度表を参照 （出荷時設定は105） |
| | | |
| | | 122～210： 設定禁止 |

6-5. 各ユーザパラメータの説明

【番号#01】 オートオフ時間

オートオフ時間を変更することができます。

【番号#02】 加算式／減算式モード 起動時タイプ

電源を投入してランク選別モードにしたとき、起動時の選別モードを指定することができます。前回の作業モードを記憶しておくこともできます。

【番号#03】 LED輝度

判定表示を示すLED点灯時の輝度を調整します。

【番号#04】 ランク外の音声番号

オプション機能の音声ユニット使用時にランク外で発生させる音声番号を設定します。変更した場合は出荷時設定の「203」に設定し直してください。

【番号#05】 「エス」発音

音声番号9の「エス」の音声の発音を変更します。

【番号#06】 「エム」発音

音声番号8の「エム」の音声の発音を変更します。

【番号#07】 「エル」発音

音声番号7の「エル」の音声の発音を変更します。

【番号#08】 減算式ランク選別の応答速度

減算式ランク選別の応答速度を変更します。
応答速度を早くした場合は、選別精度が少し悪くなります。

【番号#09】 地区補正／重力加速度

使用地域別の重力加速度を変更します。（P.24の重力加速度補正をご参照ください）

7章. はかりの校正

7-1. 使用地域別の重力加速度について

ランクNAVI™ は使用地域を17の地域に区分しています。

はかりにはご使用いただける地域名、都道府県と、重力加速度の範囲を表示しています。

使用地域別の重力加速度の範囲については次の「使用地域別の重力加速度」を参照ください。

次回使用するときからは使用地域別の重力加速度補正は必要ありませんので、電源を入れてそのままご使用ください。

他の地域でご使用される場合、再度使用地域に対応した重力加速度の補正が必要になります。

使用地域別の重力加速度

| 地域名 | 都道府県 | 重力加速度の範囲 (m/s ²) | 設定値 |
|----------------------|---|---------------------------------|-----|
| 道北・道東地方 (十勝地方を除く) | 道北地方 (宗谷・上川・留萌) 道東地方 (網走・根室・釧路) | 9.804～9.807 | 121 |
| 道央・道南 ・十勝地方 | 道央 (石狩・後志・空知) 道南 (檜山・胆振・日高・渡島) 十勝地方 | 9.803～9.806 | 119 |
| 東北地方 | 青森県、岩手県 | 9.801～9.804 | 115 |
| | 宮城県、秋田県 | 9.800～9.803 | 113 |
| | 山形県、宮城県 | 9.799～9.802 | 111 |
| | 福島県 | 9.798～9.801 | 109 |
| 関東甲信越地方 | 新潟県、茨城県 | 9.798～9.801 | 109 |
| | 栃木県 | 9.797～9.800 | 107 |
| | 千葉県、神奈川県、山梨県、群馬県、埼玉県、 東京都 (八丈支庁・小笠原支庁を除く) | 9.796～9.799 | 105 |
| | 長野県 | 9.795～9.798 | 103 |
| 東京都 (八丈支庁・小笠原支庁に限る) | 9.794～9.796 | 100 | |
| 北陸地方 | 福井県、富山県、石川県 | 9.797～9.800 | 107 |
| 東海・近畿 ・中国地方 | 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県 (東海4県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、 兵庫県 (近畿2府4県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県 (中国5県) | 9.796～9.799 | 105 |
| 四国地方 | 香川県、愛媛県、徳島県、高知県 | 9.795～9.797 | 102 |
| 九州地方 | 長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、大分県、 鹿児島県 (薩摩・大隅地方に限る) | 9.794～9.797 | 101 |
| | 鹿児島県 (薩摩・大隅地方を除く) | 9.791～9.794 | 95 |
| 沖縄地方 | 沖縄県 | 9.789～9.792 | 91 |

上記の内容についてご不明な点がございましたら、弊社に問い合わせてください。

参考：国土地理院のホームページ (<http://www.gsi.go.jp>) に、地域別の重力加速度について説明がありますのでご参照ください。

7-2. 使用地域別の補正例

例) 福井県・富山県・石川県（北陸地方）ではかりを使用する場合の補正方法について説明します。
 (パラメータ番号「09」の設定値を105から107に変更することで補正します。)

| | 操作説明 | 表示内容 (リモコン操作時) |
|---|---|----------------|
| ① | <p>電源 を押しながら 風速 を押ししてください。</p> <p>判定用ランプが青色に点灯し、ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p> | |
| ② | <p>リモコンの 戻る を押すと、表示の点滅がパラメータ番号に移ります。</p> <p>リモコンのテンキーで 9 を入力し、(パラメータ番号「09」) 設定 を押ししてください。</p> <p>※はかり本体操作の場合は、電源 を押して、パラメータ番号を「09」まで移動させてください。</p> | |
| ③ | <p>リモコンのテンキーで 1 0/10 7 と入力し、設定 を押ししてください。</p> <p>※はかり本体操作の場合は、</p> <p>風速 : 設定値を「+1」します</p> <p>風速 : 設定値を「-1」します</p> <p>設定後、電源 を押ししてください。</p> <p>画面が次のパラメータ番号に替わります。</p> | |
| ④ | <p>電源が切れるまで ON/OFF を押し続けてください。</p> <p>電源がOFFします。</p> <p>以上で使用地域の設定値変更が完了です。</p> | |

7-3. 校正方法について

ランクNAVI™ は、お客様自身による校正（使用前の校正）が可能です。

校正を行わなかった場合、正しい計量ができない場合がありますので、定期的に校正を行うことをおすすめします。また、校正を行う場合、「2級基準分銅」以上の精度の分銅をご用意のうえ、下記の手順にしたがって校正を行ってください。

※校正を行うために使用する分銅は、ひょう量の1/2と、ひょう量の分銅をご用意してください。







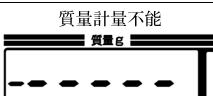


例) ひょう量6kgのはかりを使用する場合の校正方法について説明します。

| | 操作説明 | 表示内容 |
|---|--|---|
| ① | <p>電源 ∇ を押しながら 電源 Δ を押してください。 ユーザパラメータ設定画面に移ります。</p> |  |
| ② | <p>電源 ∇ を押しながら ON/OFF を押してください。 校正画面に移ります。 載皿の上に何も載っていないことを確認してから、 電源 Δ を押します。</p> <p>※校正を中止する場合は 電源 ∇ を押し続けてください。 通常モードに戻ります。</p> |  |
| ③ | <p>載皿の中央にひょう量の1/2（6kgのはかりの場合は3kg） の分銅を載せ、電源 Δ を押します。</p> <p>※ 3kgのはかりの場合は1.5kgの分銅を載せ、15kgのはかり の場合は7.5kgの分銅を載せてください。30kgのはかり の場合は15kgの分銅を載せてください。</p> |  |
| ④ | <p>載皿の中央にひょう量（6kgのはかりの場合は6kg）の 分銅を載せ、電源 Δ を押します。</p> <p>※ 3kgのはかりの場合は3kgの分銅を載せ、15kgのはかり の場合は15kgの分銅を載せてください。30kgのはかり の場合は30kgの分銅を載せてください。</p> |  |
| ⑤ | <p>以上で校正は完了です。完了後、はかりモードに戻ります ので、再度、分銅を載せ、分銅の質量と表示が合っている かを確認してください。</p> |  |

8章. エラー表示

8-1.エラー表示について

下記のような表示が出た場合は、エラー表示ですので、対処方法に従って対処してください。
 下記以外の表示がでた場合や、対処方法通りに対処しても回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。

| 表示内容 | 原因 | 対処方法 |
|---|---|---|
| 電池残量少  | 電池の残量が少なくなっています。 | 新しい電池を準備または、全て新しい電池と交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。 |
| 電池切れ  | 電池の残量が無くなっています。 | 全て新しい電池と交換してください。 新しい電池と古い電池、アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に使用しないでください。 |
| 電圧低下  | ACアダプタの電圧が大きく低下しています。 | AC電圧が低下しています。 別の電源コンセントへ差し替えた後、再度、電源をONしてください。 |
| 質量計量不能  | 質量が-5目量未満になっている場合に表示します。 |  を押してください。 また載台カバーに何かが接触している場合は取り除いてください。 |
| 質量計量不能  | 質量が+5目量を超えている場合に表示します。 | 計量物を取り除くとはかりモードになります。はかりのひょう量内で使用してください。 |
| 質量計量不能  | 質量を検出する部分に異常があります。 | 電源を一度OFFし、しばらくしてから再度、電源をONしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。 |
| 質量計量不能  | 重い物を載せたまま電源ONした場合に表示することがあります。 | 一度電源をOFFし、載皿に何も載っていない事を確認して電源をONしてください。 電源ON時に零調整できる範囲は、ひょう量×+12%以下となります。 |
| 質量計量不能  | はかり本体と載皿の隙間に何か物が詰まっている状態で電源をONした場合に表示することがあります。 | 一度電源をOFFし、載皿の下に物が詰まっていないことを確認してください。また、他の物が載皿に触れていないことを確認して電源をONしてください。 電源ON時に零調整できる範囲は、ひょう量×-7%以上となります。 |

| 表示内容 | 原因 | 対処方法 |
|--|--|---|
| <p>質量計量不能</p>  <p>質量名 ---H</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>はかりの使用で、重たい計量物を載せて(電点)を押した場合には表示することがあります。</p> | <p>零点リセットできる範囲(ひょう量×1.9%)を超えています。載せた計量物を取り除いて(電点)を押してください。</p> |
| <p>質量計量不能</p>  <p>質量名 ---L</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>載皿に何か載せたままで電源ONし、その後取り除いて(電点)を押した場合には表示することがあります。</p> | <p>零点リセットできる範囲(ひょう量×-1.9%)を下回っています。電源をOFFし、再度電源をONしてください。</p> |
| <p>校正エラー</p>  <p>質量名 --E 103</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>校正時の荷重が間違っている場合に表示することがあります。</p> | <p>分銅の質量が正しいことを確認して、再度校正を行ってください。</p> |
| <p>電子回路の異常</p>  <p>質量名 --E 105</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p> | <p>電源をOFFし、しばらくしてから再度、電源をONしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p> |
| <p>電子回路の異常</p>  <p>質量名 --E 107</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p> | <p>電源をOFFし、しばらくしてから再度、電源をONしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p> |
| <p>電子回路の異常</p>  <p>質量名 --E 108</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p> | <p>電源をOFFし、しばらくしてから再度、電源をONしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p> |
| <p>電子回路の異常</p>  <p>質量名 --E 109</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>電子回路に異常が発生した場合に表示します。</p> | <p>電源をOFFし、しばらくしてから再度、電源をONしてください。 それでも回復しない場合は、お買い上げの販売店までご相談願います。</p> |
| <p>ランク設定エラー</p>  <p>質量名 --E 301</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>ランク設定時、ひとつ前のランクよりも軽い質量を設定した場合に表示します。</p> | <p>ランク設定は質量が小さいランクから大きいランクの順番で設定してください。</p> |
| <p>音声番号設定エラー</p>  <p>質量名 --E 302</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>選択した音声番号が不適切です。</p> | <p>音声番号は、1～216から選んでください。</p> |
| <p>設定値の異常</p>  <p>質量名 FAULr</p> <p>空定 電点 加減式 減減式 正減量</p> | <p>ランク設定中に異常な値が入力されています。</p> | <p>(ON/OFF)を押して、もう一度、設定をやり直してください。</p> |

9章. その他








■製品の外観・仕様については、改良のため予告なしに変更することがあります。

9-1. はかり仕様







1. 品名 (型式) **ランクNAVI™** (型式UDS-1VN-R)
2. 計量方式 電気抵抗線式
3. 載皿寸法 228 (W) mm×198 (D) mm (拡張板付きの場合 350 (W) mm×280 (D) mm)
4. ひょう量系列 ※保証精度：1/3000

| ひょう量 | 表示目量 | 精度 | 最小測定量 | 最大風袋引量 | ランク設定目量 | 選別下限値 |
|------|------|--------|-------|--------|---------|-------|
| 3kg | 0.5g | 1/6000 | 10g | 3kg | 0.1g | 2g |
| 6kg | 1g | 1/6000 | 20g | 6kg | 0.2g | 4g |
| 15kg | 2g | 1/7500 | 40g | 15kg | 0.5g | 8g |
| 30kg | 5g | 1/6000 | 100g | 30kg | 1g | 15g |

5. 表示部

| | | | |
|-------|--|--------------------------|--|
| 表示管 | 液晶表示管 (7セグメントタイプ) | | |
| 数字サイズ | メイン表示部 | : 13.5 (W) mm×26 (H) mm | |
| 表示内容 | 質量表示 | : 最大5桁 | |
| | 電池残量表示 () | : 電池残量に応じて3段階表示 (乾電池使用時) | |
| | 安定サイン () | : はかりが安定しているときに点灯 | |
| | 零点サイン () | : 0±1/4目量以内のときに点灯 | |
| | 正味量サイン () | : 風袋引き中に点灯 | |
| | ランク選別機能サイン () | : ランク選別機能使用中に点灯 | |
| | 減算式サイン () | : ランク選別モードで減算式計量時に点灯 | |
| | 加算式サイン () | : ランク選別モードで加算式計量時に点灯 | |

6. 操作部

-  : 電源ON・OFFキー
-  : 零点リセットキー、設定値入力 (→) キー
-  : 風袋引きキー、設定値入力 (↑) キー
-  : 品種キー、設定値入力 (↓) キー
-  : 音量 大キー
-  : 音量 小キー

7. 機能

| | |
|----------|--|
| 零点リセット機能 | 零点のずれをリセットします (ひょう量の±1.9%以内) |
| 風袋引き機能 | ワンタッチ風袋引きで風袋量を引きます |
| オートオフ機能 | 電池使用時に安定サイン点灯状態が設定時間過ぎると、自動的に電源をOFFします (出荷時は15分) |
| ランク選別機能 | スピーディーで正確な選別作業をサポートします |

8. 外観

| | |
|----|--|
| 寸法 | : 257 (W) mm×288 (D) mm×120 (H) mm (拡張板付きの場合は 357 (W) mm×315 (D) mm×121 (H) mm) |
| 自重 | : 約2.3kg (拡張板付きの場合は 約4.3kg) |

9. 防塵・防水保護

IP4X相当 (非防水)

10. 電源

ACアダプタ (推奨) 電池 (単一乾電池×4 本別売り)

11. 使用条件 使用温度範囲 : -10℃～+40℃
 使用湿度範囲 : 30%～85% R.H. (結露無きこと)
 12. オプション ステンレス製載皿 (ひょう量3kg、6kg、15kgのみ)

9-2. リモコン仕様

1. 操作部

- 1
 ... : テンキー (1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 0/10)
 0/10
- | | | | |
|----------|----------|--------------|-----------|
| ・ | : 小数点キー | 設定 | : 設定キー |
| 消 | : 消キー | 戻る | : 戻るキー |
| 大 | : 音量 大キー | 確認 | : 確認キー |
| 小 | : 音量 小キー | 加算/減算 | : 加算/減算キー |

2. 外観

寸法 : 54(W)mm×92(D)mm×14(H)mm

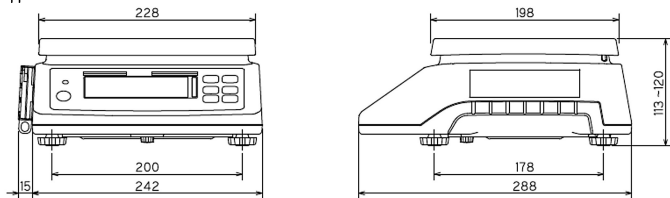
自重 : 約50g (電池含む)

3. 電源 コイン型リチウム電池 (CR2025) 1個

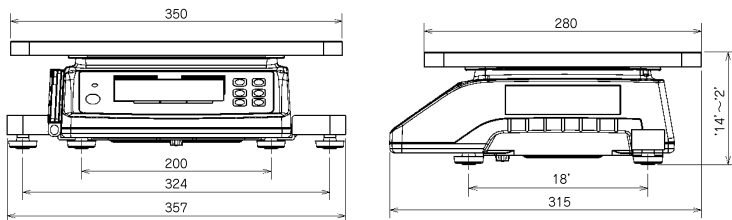
4. 使用条件 使用温度範囲 : -10℃～+40℃

9-3. 外観寸法図

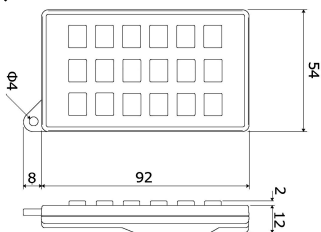
●はかり本体



[拡張板付きの場合]



●リモコン



9-4. 音声番号表

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|---------|---------|
| 1 | 7L | ななえる |
| 2 | 6L | ろくえる |
| 3 | 5L | ごえる |
| 4 | 4L | よんえる |
| 5 | 3L | さんえる |
| 6 | 2L | にえる |
| 7 | L | える |
| 8 | M | えむ |
| 9 | S | えす |
| 10 | 2S | にえす |
| 11 | 3S | さんえす |
| 12 | 4S | よんえす |
| 13 | 5S | ごえす |
| 14 | 6S | ろくえす |
| 15 | 7S | ななえす |
| 16 | 規格外 | きかくがい |
| 17 | Five-L | ふあいぶえる |
| 18 | Four-L | ふおーえる |
| 19 | Three-L | すりーえる |
| 20 | Two-L | つーえる |
| 21 | Two-S | つーえす |
| 22 | Three-S | すりーえす |
| 23 | Four-S | ふおーえす |
| 24 | Five-S | ふあいぶえす |
| 25 | 2玉 | にたま |
| 26 | 3玉 | さんたま |
| 27 | 4玉 | よんたま |
| 28 | 5玉 | ごたま |
| 29 | 6玉 | ろくたま |
| 30 | 7玉 | ななたま |
| 31 | 8玉 | はちたま |
| 32 | 9玉 | きゅうたま |
| 33 | 10玉 | じったま |
| 34 | 11玉 | じゅういちたま |
| 35 | 12玉 | じゅうにたま |
| 36 | 13玉 | じゅうさんたま |
| 37 | 14玉 | じゅうよんたま |
| 38 | 15玉 | じゅうごたま |
| 39 | 16玉 | じゅうろくたま |
| 40 | 17玉 | じゅうななたま |

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|------|------------|
| 41 | 18玉 | じゅうはちたま |
| 42 | 19玉 | じゅうきゅうたま |
| 43 | 20玉 | にじったま |
| 44 | 21玉 | にじゅういちたま |
| 45 | 22玉 | にじゅうにたま |
| 46 | 23玉 | にじゅうさんたま |
| 47 | 24玉 | にじゅうよんたま |
| 48 | 25玉 | にじゅうごたま |
| 49 | 26玉 | にじゅうろくたま |
| 50 | 27玉 | にじゅうななたま |
| 51 | 28玉 | にじゅうはちたま |
| 52 | 29玉 | にじゅうきゅうたま |
| 53 | 30玉 | さんじったま |
| 54 | 31玉 | さんじゅういちたま |
| 55 | 32玉 | さんじゅうにたま |
| 56 | 33玉 | さんじゅうさんたま |
| 57 | 34玉 | さんじゅうよんたま |
| 58 | 35玉 | さんじゅうごたま |
| 59 | 36玉 | さんじゅうろくたま |
| 60 | 37玉 | さんじゅうななたま |
| 61 | 38玉 | さんじゅうはちたま |
| 62 | 39玉 | さんじゅうきゅうたま |
| 63 | 40玉 | よんじったま |
| 64 | 41玉 | よんじゅういちたま |
| 65 | 42玉 | よんじゅうにたま |
| 66 | 43玉 | よんじゅうさんたま |
| 67 | 44玉 | よんじゅうよんたま |
| 68 | 45玉 | よんじゅうごたま |
| 69 | 46玉 | よんじゅうろくたま |
| 70 | 47玉 | よんじゅうななたま |
| 71 | 48玉 | よんじゅうはちたま |
| 72 | 49玉 | よんじゅうきゅうたま |
| 73 | 50玉 | ごじったま |
| 74 | 51玉 | ごじゅういちたま |
| 75 | 52玉 | ごじゅうにたま |
| 76 | 53玉 | ごじゅうさんたま |
| 77 | 54玉 | ごじゅうよんたま |
| 78 | 55玉 | ごじゅうごたま |
| 79 | 56玉 | ごじゅうろくたま |
| 80 | 57玉 | ごじゅうななたま |

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|------|-----------|
| 81 | 58玉 | ごじゅうはちたま |
| 82 | 59玉 | ごじゅうきゅうたま |
| 83 | 60玉 | ろくじったま |
| 84 | 合格 | ごうかく |
| 85 | 1 | いち |
| 86 | 2 | に |
| 87 | 3 | さん |
| 88 | 4 | よん |
| 89 | 5 | ご |
| 90 | 6 | ろく |
| 91 | 7 | なな |
| 92 | 8 | はち |
| 93 | 9 | きゅう |
| 94 | 10 | じゅう |
| 95 | 11 | じゅういち |
| 96 | 12 | じゅうに |
| 97 | 13 | じゅうさん |
| 98 | 14 | じゅうよん |
| 99 | 15 | じゅうご |
| 100 | 16 | じゅうろく |
| 101 | 17 | じゅうなな |
| 102 | 18 | じゅうはち |
| 103 | 19 | じゅうきゅう |
| 104 | 20 | にじゅう |
| 105 | 21 | にじゅういち |
| 106 | 22 | にじゅうに |
| 107 | 23 | にじゅうさん |
| 108 | 24 | にじゅうよん |
| 109 | 25 | にじゅうご |
| 110 | 26 | にじゅうろく |
| 111 | 27 | にじゅうなな |
| 112 | 28 | にじゅうはち |
| 113 | 29 | にじゅうきゅう |
| 114 | 30 | さんじゅう |
| 115 | 31 | さんじゅういち |
| 116 | 32 | さんじゅうに |
| 117 | 33 | さんじゅうさん |
| 118 | 34 | さんじゅうよん |
| 119 | 35 | さんじゅうご |
| 120 | 36 | さんじゅうろく |

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|------|----------|
| 121 | 37 | さんじゅうなな |
| 122 | 38 | さんじゅうはち |
| 123 | 39 | さんじゅうきゅう |
| 124 | 40 | よんじゅう |
| 125 | 41 | よんじゅういち |
| 126 | 42 | よんじゅうに |
| 127 | 43 | よんじゅうさん |
| 128 | 44 | よんじゅうよん |
| 129 | 45 | よんじゅうご |
| 130 | 46 | よんじゅうろく |
| 131 | 47 | よんじゅうなな |
| 132 | 48 | よんじゅうはち |
| 133 | 49 | よんじゅうきゅう |
| 134 | 50 | ごじゅう |
| 135 | 51 | ごじゅういち |
| 136 | 52 | ごじゅうに |
| 137 | 53 | ごじゅうさん |
| 138 | 54 | ごじゅうよん |
| 139 | 55 | ごじゅうご |
| 140 | 56 | ごじゅうろく |
| 141 | 57 | ごじゅうなな |
| 142 | 58 | ごじゅうはち |
| 143 | 59 | ごじゅうきゅう |
| 144 | 60 | ろくじゅう |
| 145 | LL | えるえる |
| 146 | 2玉L | にたまえる |
| 147 | LA | えるえー |
| 148 | MA | えむえー |
| 149 | SA | えすえー |
| 150 | 2S | にーえす |
| 151 | 2M | にーえむ |
| 152 | 2L | にーえる |
| 153 | XL | えっくすえる |
| 154 | XXL | にえっくすえる |
| 155 | XXXL | さんえっくすえる |
| 156 | 1玉 | いちたま |
| 157 | 大 | だい |
| 158 | 中 | ちゅう |
| 159 | 小 | しょう |
| 160 | 1等級 | いちとうきゅう |

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|-------|----------|
| 161 | 2等級 | にとうきゅう |
| 162 | 3等級 | さんとうきゅう |
| 163 | 4等級 | よんとうきゅう |
| 164 | 5等級 | ごとうきゅう |
| 165 | 6等級 | ろくとうきゅう |
| 166 | 7等級 | ななとうきゅう |
| 167 | 8等級 | はちとうきゅう |
| 168 | 9等級 | きゅうとうきゅう |
| 169 | 10等級 | じゅうとうきゅう |
| 170 | 1個 | いっこ |
| 171 | 2個 | にこ |
| 172 | 3個 | さんこ |
| 173 | 4個 | よんこ |
| 174 | 5個 | ごこ |
| 175 | 6個 | ろっこ |
| 176 | 7個 | ななこ |
| 177 | 8個 | はちこ |
| 178 | 9個 | きゅうこ |
| 179 | 10個 | じゅうこ |
| 180 | AAA | さんえー |
| 181 | AA | にーえー |
| 182 | A | えー |
| 183 | B | びー |
| 184 | C | しー |
| 185 | D | でいー |
| 186 | E | いー |
| 187 | Lダイ | えるだい |
| 188 | LMコミ | えるえむこみ |
| 189 | コバ | こば |
| 190 | チュウバ | ちゅうば |
| 191 | オオバ | おおば |
| 192 | コバA | こばえー |
| 193 | コバB | こばびー |
| 194 | チュウバA | ちゅうばえー |
| 195 | チュウバB | ちゅうばびー |
| 196 | チリメンA | ちりめんえー |
| 197 | チリメンB | ちりめんびー |
| 198 | BM | びーえむ |
| 199 | BL | びーえる |
| 200 | AS | えーえす |

| 音声番号 | 発声内容 | |
|------|-------|-----------|
| 201 | AM | えーえむ |
| 202 | AL | えーえる |
| 203 | ランク外 | らんくがい |
| 204 | 不合格 | ふごうかく |
| 205 | 1 | ワン |
| 206 | 2 | ツー |
| 207 | 3 | スリー |
| 208 | 4 | フォー |
| 209 | 5 | ファイブ |
| 210 | 6 | シックス |
| 211 | 7 | セブン |
| 212 | 8 | エイト |
| 213 | 9 | ナイン |
| 214 | 10 | テン |
| 215 | チャイム1 | ブー |
| 216 | チャイム2 | ビッ |
| 217 | 9 | く |
| 218 | 9 | くー |
| 219 | 10 | じゅうーう |
| 220 | 10 | じゅうーう |
| 221 | 19 | じゅうく |
| 222 | 29 | にじゅうく |
| 223 | 39 | さんじゅうく |
| 224 | 49 | よんじゅうく |
| 225 | 59 | ごじゅうく |
| 226 | 19玉 | じゅうくーたま |
| 227 | 29玉 | にじゅうくーたま |
| 228 | 39玉 | さんじゅうくーたま |
| 229 | 49玉 | よんじゅうくーたま |
| 230 | 59玉 | ごじゅうくーたま |
| 231 | 10個 | じっこ |
| 232 | 大きい | おおきい |
| 233 | 小さい | ちいさい |

MEMO

「ランクNAVI」設定シート

※コピーしてお使いください

| | |
|------------------|----------------------|
| 品 種 番 号 | <input type="text"/> |
| 品 種 名 | <input type="text"/> |
| メモ | <input type="text"/> |

〈設定の方法〉

- ・品種の新規登録を行うには、はかりモードで登録したい品番号のリモコンテンキーを押してください。
- (※品種の設定変更を行う場合は、変更したい品番号のランク番号のランク選別モードにして、リモコンの[設定]キーを押してください。)
- ・上記操作後、下表の 部分の値を①から順にリモコン数字キーで入力していきます。
- ・入力情報の確定はリモコンの[設定]キーで行います。
- ・所定ランク数設定後、リモコンの[戻る]キーを押すことで設定を終了します。
- ・または、最終ランクの次の重量値に0を入力することも設定を終了します。
例：4ランクの設定であれば、ランク4の設定後、ランク5の下限重量値に0を入力します。
- ・リモコンの[確認]キーを押すことで設定した内容を確認することができます。

| ランク | 重量範囲 | | 音声情報 | | チェック |
|-----|------|------------|------|------|------|
| | 発声内容 | 音声番号 | 発声内容 | 音声番号 | |
| 1 | ① | g以上 g未満 | | ② | |
| 2 | ③ | g以上 g未満 | | ④ | |
| 3 | ⑤ | g以上 g未満 | | ⑥ | |
| 4 | ⑦ | g以上 g未満 | | ⑧ | |
| 5 | ⑨ | g以上 g未満 | | ⑩ | |
| 6 | ⑪ | g以上 g未満 | | ⑫ | |
| 7 | ⑬ | g以上 g未満 | | ⑭ | |
| 8 | ⑮ | g以上 g未満 | | ⑯ | |
| 9 | ⑰ | g以上 g未満 | | ⑱ | |
| 10 | ⑲ | g以上 g未満 | | ⑳ | |
| 最大値 | ㉑ | g以上 | | | |

軽い



重い

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

| | | | |
|-------|-----------|------------------|------------------|
| 本社営業 | 〒673-8688 | 兵庫県明石市茶園場町5番22号 | TEL.078-918-6540 |
| 東日本支店 | 〒105-0013 | 東京都港区浜松町1丁目22番5号 | TEL.03-5776-3123 |
| 中日本支店 | 〒460-0008 | 名古屋市中区栄5丁目27番14号 | TEL.052-238-5731 |
| 千葉営業所 | 〒264-0025 | 千葉市若葉区都賀4丁目8番18号 | TEL.043-214-3920 |
| 九州営業所 | 〒812-0018 | 福岡市博多区住吉4丁目3番2号 | TEL.092-471-1921 |
| | | 浜松町センタービル4階 | |
| | | 朝日生命名古屋栄ビル5階 | |
| | | ショー・エム都賀1階 | |
| | | 博多エイトビル1階 | |